

### きこえの支援レクリエーション教室

聞こえにくさに不安を持っている人も、文字によるサポートがあるので一緒に楽しめます。気軽に参加してみませんか。

**とき** 6月18日(月)

午前9時45分 JR 京都駅集合  
午後3時解散

**ところ** 三十三間堂 (京都市東山区)、京都市聴覚言語障害センター (京都市中京区)

**対象** 聞こえに不安のある人、難聴者、ご家族など

**内容** 筆談や遠隔操作文字情報を利用して、三十三間堂をガイド付きで巡ります。また京都市聴覚言語障害センターにおいて、お弁当を食べながら交流します。(要約筆記およびヒアリンググループあり)

**定員** 50人

**参加料** 2,000円 (予定、弁当代込み)

**その他** 身体障害者手帳をお持ちの人は持参してください。

**申し込み** **問** 5月31日(木) <必着>で、①氏名②年齢③住所④電話/FAX番号⑤難聴の有無⑥身体障害者手帳(聴覚障害)の有無を明記の上、郵送、FAXまたは電子メールのいずれかで、次へ

京都市聴覚言語障害センター  
レクリエーション教室事務局

〒604-8437 (京都市中京区西ノ京東中合町2番地)

TEL075-841-8337

FAX075-841-8312

電子メール

yoseijoho2@kyoto-chogen.or.jp

(障害福祉課)

### BCome開催講座

《子育てママ・パパ講座》

**とき** 5月26日(土)

午前9時30分～11時30分

**ところ** 亀岡市立第六保育所

**対象** 赤ちゃんがいるご夫婦  
**内容** ママとパパのストレスケアなど

**講師** 竹内博士さん(ファミリーアドバイザー)

**定員** 10組(先着順、参加無料)

《産後ケア(ボディケア)》

**とき** 5月23日(水)

午前10時～正午

**ところ** 亀岡市保健センター2階

**対象** おおむね産後4カ月までの人

**内容** 「眠りの姿勢と呼吸を整えリラックス」

**講師** 都智華子さん(ボディケアセラピスト)

**定員** 15人(先着順、参加無料)

<共通>

**申し込み** **問** 開催日の2日前までに電話で亀岡市子育て世代包括支援センターBCome(保健センター) TEL55-9150

(こども未来課)

### あなたの善意を赤十字に

日本赤十字社は国の内外における人道的事業を推進するために、今年も5月を赤十字会員増強運動月間として、会費募集運動を展開します。皆様のご支援、ご協力

をお願いします。

**問** 日赤京都府支部亀岡市地区 (市役所1階地域福祉課内)  
TEL25-5029、FAX24-3070 (地域福祉課)

### 食と農をつなぐ会「風土FOOD」料理くらぶ(初夏の部)

～亀岡産の旬の新じゃが、新玉ねぎを使った懐かしメニュー～

**とき** 5月30日(水)

午前10時30分～午後1時

**ところ** ガレリアかめおか1階料理実習室

**内容** 生節の煮つけ玉ねぎ添え、ポテトサラダ、のりすい(焼き海苔と生姜のお吸い物)、簡単!水無月

**持ち物** エプロン、三角巾、手ふきタオル

**定員** 20人(要申し込み)

**参加料** 1,500円

(中学生以下1,000円、幼児無料)

**申し込み** **問** 5月23日(水)までに、はがきまたはFAXで、住所、氏名、電話番号、参加人数を次へ

〒621-0803 (河原町200-51)

まつきひろみ TEL・FAX22-7507

(農林振興課)

### 亀岡市消費生活センターからのお知らせ

このコーナーでは、相談窓口寄せられる相談や苦情で、最近、多く見られる事例を紹介します。皆さんも、暮らしに関わる情報に関心を持ち、契約するときなどは十分に注意しましょう。

《懸賞で当たった日帰りバス旅行で高額な商品を買うはめに…》

【トラブル事例】

よく利用している商店から、「無料日帰りバスツアーに当選した」というパンフレットが送られてきたので、友人と参加した。

最初に宝石工場に立ち寄り会議室のようなところで高額な宝石を勧められた。

色々な商品を試着した後に、再度、気に入った商品の試着を勧められ、購入しても良い雰囲気になり、約30万円の宝石をクレジットで契約した。その直後から後悔し、夜も眠れない。クーリング・オフして契約をやめたい……。

【消費者へのアドバイス】

スーパーマーケットや通信販売会社などの懸賞で当選し、無料で格安のバス旅行に参加したところ、途中で立ち寄った施設で高額な宝石や毛皮製品などを勧められたという相談が寄せられています。

その場の雰囲気にもめれたり、旅という非日常の中で気分が高揚したりしてつい購入してしまうケースが見られます。冷静になり、本当に必要なものをよく考えましょう。必要なればきっぱり断ることが大切です。

要件を満たせばクーリング・オフなどが出来る場合もあります。困ったときは、早めに消費生活センターで相談してください。

**問** 消費者ホットライン 全国共通3桁ダイヤル **118**

お住まいの地域の消費生活センターにつながります。

【亀岡市消費生活センター】市役所1階市民課内(5番窓口)

TEL25-5005、FAX25-5021



(消費生活センター)